

大口町の すごい人ご紹介！

大口町在住、在勤、または大口町出身で活躍している人、スゴイ人を紹介します！



生涯現役！
近藤喜昭さん(余野) 昭和14年生まれ

製造する際に必要な種々の装置、操作を追求する工学の一部です。この化学工学が私の専門です。この科目の指導に必要な実験装置は大変高価で、そのうえ教科書がありません。そのため必要な実験装置は自分で設計し、製作すると共に指導用のテキストを制作して授業をおこなっています。

宣伝部 たくさんの活動をされているとお聞きしましたが…

近藤さん 60歳で定年したときに、当時の役場職員に声をかけられ、平成12年に発足した、大口町制40周年事業の準備委員会にかかわりました。同時に40周年の記念行事として始まった「やる舞い大祭」の立ち上げにも携わり、初期の会長を務めました。余野区長を経て、平成16年度より「明日の学校づくり事業」に参加し、新生大口中学校、大口北小学校の移転開校に携わりました。その後、現在の地域自治組織立ち上げのための「まちづくりを考える会」の委員となり、初代の大口町中地域自治組織会長を10年務めさせていただきました。

収されているようです。同じ道に進まれたお孫さんと化学工学について議論なさっているところで、学生さんも含めて若い方と接することが若さの秘訣でしょうか。社交的なお人柄と、興味深いお話で、つついとお話に引き込まれてしまいました。

情報提供および問合せ先

大口町民活動センター
NPO 法人 まちねっと 大口
☎ Fax 22-6642
メール machinet@heart.ocn.ne.jp

大口町余野にお住まいの、近藤喜昭さん。今も県立一宮起工科高校環境科学科、非常勤講師として勤務されています。

宣伝部 経歴を教えてくださいませんか？

近藤さん 大口北小学校出身。滝中学校卒業後、愛知工業高校工業化学科に進学し一般企業へ就職。会社に務めながら、夜間で名城大学機械工学科を専攻し卒業。大学卒業後は、会社を辞め、昭和38年4月母校である愛知工業高校工業化学科に赴任。平成2年4月より小牧工業高校化学工学科へ転勤になり、平成12年3月に60歳で定年退職しました。その後、今日まで非常勤講師として勤務しています。

す。

宣伝部 定年退職してから24年になりますね。

近藤さん そんなに経ちますかね(笑)

宣伝部 娘さんのご推薦ですが、すごい人として推したいところを教えてください。

娘さん 80歳を過ぎても、毎年学校から「次年度もお願いします」と声をかけていただけると、化学だけでなく、歴史や音楽など多岐にわたる知識の豊富さがすごいと思います。

宣伝部 高校ではどのような授業をされていますか？

近藤さん 化学工業科の専門科目に化学工学があります。化学製品を

取材にて ビールが大好きとおっしゃる近藤さん。知識欲がとても旺盛で、今もさまざまな知識を吸



▲近藤さんが製作した実験装置